

知育アプリ『もじガッキー』1216 より提供開始 ～認識率 99%の手書き認識エンジン『yubigaki』搭載

2013/12/18

株式会社 ANALOG TWELVE（アナログトゥエルヴ、本社：東京都千代田区、代表取締役社長 赤松隆 <http://www.analog12.co.jp/> 以下 ANALOG TWELVE）は、スマートフォンやタブレットの画面に文字を書きながら楽しく学べる知育アプリ『もじガッキー』を本日 12 月 16 日（月）より Google Play（URL：<https://market.android.com/details?id=jp.co.analog12.mojigaki>）にて、12 月 30 日より App Store にて提供開始いたします。



『もじガッキー』は、手書き文字認識研究の大家「東京農工大学中川研究室」が開発した手書き文字認識エンジンを、ANALOG TWELVE の独自チューニングによりスマホ・タブレット向けに必要な機能を全て備え、高速かつ 99%の高認識率を可能にした

『yubigaki』を搭載。単語全てを画面に書きながら回答するという、実際の教育に極めて近い方法での学習が可能になりました。また、動物や乗り物、果物など子供に馴染みあるモノの名前を書く度に専用の音声とアニメーションで案内され、ゲーム感覚で楽しく「ひらがな」「カタカナ」を学べます。

◎ 「指書き」と「ペン書き」の 2 モード

文字を書く際には、画面に指で直接書く「指書きモード」と、タッチパネル用のペンで書

く「ペン書きモード」が設定できます。また「ペン書きモード」では、ペン先以外が画面に触れて起こる誤動作を独自チューニングにより回避。実際にペンでノートに文字を書く感覚で書き方が学べます。

◎ 3段階の難易度、判定レベル設定

難易度は、単語の最初の一文字だけを下字（お手本になる薄い文字）に沿って書く「やさしい」、全ての文字を下字に沿って書く「ふつう」、全ての文字を自分で書く「むずかしい」の3段階。また、文字が正確に書けたかの判定レベルも3段階で設定できます。

（右画面）

今後は、英語パック（アルファベットの書き方と単語の練習）やキャラクターパック（新しいキャラクターで文字練習など）を追加していく予定です。

■ 『もじガッキー』サービス概要

サービス開始日：Google Store 2013年12月18日（水）、Apple Store 2013年12月30日（月）

登録／利用料：無料～300円

コンテンツ内容：【無料パック】50音×難易度（3段階）×ひらがな 全150問

【有料追加パック】50音×難易度（3段階）×カタカナの150問（300円/税込）

対応OS：Android版 OS 2.3以上／iOS 6.0以上

**【プレスリリース】 知育アプリ『もじガッキー』12/16より提供開始 ～認識率99%
の手書き認識エンジン『yubigaki』搭載**

関連 URL

- [もじガッキー \(Android版\)](#)
- [もじガッキー \(iOS版\)](#)
- [スマートフォン/タブレット向け手書き文字認識ソリューション yubigaki](#)